

義務教育が、今日を含めてあと7日で終わる

大切なもの

作詞 北川 賢一
作曲 北川 賢一, 近藤 信政
唄 ロードオブメジャー

泣かないで そこにはほら
かけがえのない 大切なもの
目を閉じれば 夜空に映る
優しい思い出たち

桜散る その旅にまた
門出の涙 流したけれど
涙散る その度にまた
笑いあえた 僕達がいた

泣かないで そこにはほら
あなたを包む 大切な人
一つ一つ 流した涙
その理由を忘れないで

あたたかい 人の優しさに
僕は答えられているのだろうか
この旅が 終わる頃には
その答えも見えてくるだろう

この空の下 同じ星見上げて 悩む僕らは
夢をにぎったまま 泣き笑い支えあい
信じてく

桜散る その旅にまた
門出の涙 流したけれど
涙散る その度にまた
笑いあえた 僕達がいた

かわりゆく日々が 僕らに不安の色をもたらそうとも
そまらずに今は歩く 自分の意志道しるべに

この空の下…
この空の下 かけがえのない大切なもの

あたたかい 人の優しさに 君たちは答えられているのだろうか

◆卒業式練習が、始まります。卒業式の練習は6時間ほど。その6時間の中で、私が望むことは…
『常に自己を見つめて欲しい』ということ。

卒業式は、単に君たちを祝うだけのものじゃない。君たちの成長を 15年間支えてくれた人たちに「感謝する時間と空間」なんだ・・・

- ・義務教育9年間で共に歩んできた友や仲間の存在、
生まれてから15年間 君を育ててくれた保護者（親族）の存在、
幼稚園、保育所、小学校、中学校で出会った先生や、大人の存在、
自分という存在
- ・これからどんな人間になろうかということ、
15年間の生き方（思い出）
- ・これから歩む人生のこと

あたたかい 人の優しさに、私は答えてきただろうか
「過去」に私は答えられているのだろうか
「今」に私は答えられるだろうか 「未来」に

◆あたたかい 人の優しさを、ムシャムシャと食べているだけの自分がい
ませんか。感謝もせずに・・・自分は何も悪くはない、悪いのはいつも他人だ
と、自己中心的な自分が、今もいませんか。自己反省もせずに・・・
私自身もけっして偉そうなことは言えない。あたたかい 人の優しさを
サラダのように食べている存在だ。君はどう？

「一同起立」

「卒業生 礼」

「卒業証書を授与される者 ○○○○」
「ハイ」…この姿の中に君の決心を…